

2021

コースガイド

写真コース



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学 通信教育課程

写真コースは作品としての写真制作を念頭に、体系的に学習していくコースです。そのために、技術はもとより幅の広い写真の知識と思考力を身につけることを目的としたカリキュラムを構成しています。伝統や基本をふまえつつ、時代に即した新しい体系を学ぶためには、写真についての思考と技術を並行してバランスよく学習していくことが大切です。作品制作のためには、技術の習得はもとより、写真の文化、歴史、社会性なども理解して制作に反映していく必要があります。

通信教育ではテキスト科目（自宅学習）とスクーリング科目（対面学習（一部遠隔））を効率よくリンクさせて学んでいくことが理想的な形です。このコースガイドで学びの全体を概観し、シラバスと照らし合わせながら関連性のある両科目が融合的に学べる内容です。基礎を習得した上で、各自の制作や学習に合わせて選択してください。

自宅学習が大きなウエイトを占める通信教育では、学習計画、事前学習や準備、予習復習などが必要です。カリキュラムの基本情報が網羅されたこのコースガイドとシラバスをしっかりと理解して学習を進めてください。学生のみなさん一人一人が写真との関わりを深めてその学びを達成されることを願っています。

目次

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるにあたって……………	2
2. [在学生のみなさんへ] 2021年度からの変更事項と注意点……………	3
3. 学習を進めるにあたって……………	4
4. コース専門教育科目一覧……………	5
5. 卒業制作着手要件・卒業要件……………	6
6. カリキュラムマップ……………	8
7. 履修条件図……………	10
8. スクーリング日程・コード一覧……………	12
9. 履修モデル……………	16
10. 専門演習テキスト科目(TW・TX) ……	19
11. 専門演習スクーリング科目(S) ……	21
12. カメラ・機材について ……	23

コースガイドを使って履修計画をたてましょう

通信教育では通学制と異なり自分で履修プランをたて学習をすすめることが重要です。

入学許可後は、『学習ガイド』やシラバスを確認して履修計画をたてましょう。airUマイページでは履修プランを作成することができます。



本学通信教育課程では「履修登録」がありません。年度途中に新規科目に取り組むことも可能です。また、履修状況や学習環境の変化によって履修プランをたてなおし、学習をすすめていくことができます。

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるにあたって

皆さんご入学おめでとうございます。いよいよ大学生活がスタートしました。大学で写真を学ぶことを楽しみながらも、ひとつひとつの課題を取り組むごとにステップアップする自分が実感できるように過ごしてください。

1. airUマイページにアクセスする

写真コースでは、テキスト科目、スクーリング科目ともに学習用Webサイト「airUマイページ」を利用して学習に取り組みます。課題の提出や教材の閲覧はもちろん、通信教育課程で学習を進めるにあたっての各種手続き（スクーリングの申し込みや各種証明書の申し込み、学籍更新手続き）もairUマイページから行うことができます。

ログインアカウントとパスワードが届いたら、まずはアクセスしてみましょう。

airUマイページ <https://air-u.kyoto-art.ac.jp/>

airUキャンパス <https://air-u.campus.kyoto-art.ac.jp/>

▶詳細は『学習ガイド2021』pp.14~16を参照。

QRコード：airUマイページ



検索 airU 京都芸術大学 ログイン



学籍情報や成績など

- ・学籍情報
 - ・成績
 - ・藝術学会受講履歴
 - ・学費
- 上記項目が確認できます

教材BOX

写真コースでの各科目共通の資料や入学ガイダンス資料を確認できます。

カリキュラム一覧（シラバス）

各科目の『シラバス』（科目概要や評価基準、課題の内容など）を確認することができます。

お知らせ

事務局や研究室からのお知らせが確認できます（こまめに確認が必要です）

履修プラン

履修プランを立てる事が出来ます

スクーリング申込

スクーリングを申込や申込状況が確認できます

教材BOXを活用しよう

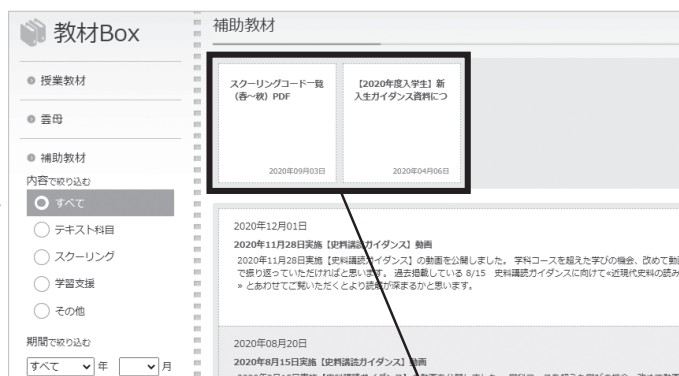
airUマイページにログインしたら、まずは教材BOX>補助教材を確認しましょう。

ガイダンス画面をこちらからチェックし、入学から学習までの流れや、授業に必要な資料を確認しましょう。



補助教材

まずは教材ボックスを開いて、補助教材を選択！



新入生ガイダンス動画や、授業を受けるのに必要な資料が確認できます

2. 新入生ガイダンスに出席する

「新入生ガイダンス」(4月は京都・東京で開催、5月はオンライン開催。)に参加し、履修計画の立て方や履修方法などについて理解を進めましょう。ガイダンス出席は必須ではありませんが、今後、履修をスムーズにするためにできる限り出席してください。

3. 履修計画を立てる

まず「卒業要件」を確認してください。次に何年かけて卒業するのか考えてみましょう。それにより1年間で修得すべき単位数が自ずと決まってきます。本コースのテキスト科目とスクーリング科目は学習内容が関連付けられていますので、そのことも念頭におきながら卒業までの履修計画を作成することをお勧めします。作成にあたっては本書pp.16~18「履修モデル」を参考にしてください。

4. 1年次テキスト科目の合格を目指す

2年次テキスト科目「写真演習Ⅱ-1」「写真演習Ⅱ-2」を履修するためには、1年次テキスト科目「写真演習Ⅰ-1」「写真演習Ⅰ-2」を全て合格済であることが条件となります。

まず、1年次テキスト科目2科目の合格を目指して取り組んでください。

5. 卒業制作着手要件のクリアを目指す

卒業制作に着手するためには、各自定められている「卒業制作着手要件」「履修の前提条件」を所定の期日までに満たしておかなければなりません。特に最短での卒業を目指している方は1年目から計画的に履修を進める必要があります。▶詳細は本書pp.6~7「卒業制作着手要件・卒業要件」を参照。

6. 質問方法

学習内容に関する質問はairUマイページのコンシェルジュ、電子メール、FAXで受け付けています。『学習ガイド2021』裏表紙を参照のうえ問い合わせてください。自宅で課題に取り組んでいる際、疑問に感じたことは積極的に質問しましょう。

2. [在学生のみなさんへ] 2021 年度からの変更事項と注意点

1. 3年次スクーリング科目7単位以上の履修について

本制度は2021年度より廃止になりました。専門教育科目の3年次スクーリング科目は6単位上限となります。

2. スクーリング科目の遠隔化について

以下のスクーリング科目は、複数日程開講のうち1日程が遠隔授業になります。

「写真V-7 (ライティングアドバンス)」4日程のうち1日程

「写真V-12 (写真批評)」4日程のうち1日程

「写真V-14 (デジタルプレゼンテーション)」4日程のうち1日程

以下の科目は、開講日程全てが遠隔授業になります。

「写真V-2 (プレゼンテーション)」

以下の科目は、京都・東京会場とも遠隔授業になります。

「卒業制作1」

3. スクーリング科目名の表記について

これまで、日程順で「科目名」+a、b、cで表記していましたが、2021年度より、京都開講はK・東京開講はTとし、「科目名」+KまたはTで表記します。また遠隔スクーリング科目は「科目名」+Eで表記します。

(例)

「写真Ⅰ-1 (クリエイティブ)」K 京都開講

「写真Ⅰ-2 (デジタル基礎)」T 東京開講

「写真V-2 (プレゼンテーション)」E 遠隔 (Zoomオンライン) 開講

4. 遠隔化にかかわるサポートについて

airUマイページやZoom等の基本的な利用方法については、ガイダンスや資料等を準備しています。随時airUマイページ「お知らせ」で周知していきますのでご確認ください。

なお総合教育科目に「オンライン授業入門」を開講していますが、これまでにパソコンやインターネットを利用したことがない方に向けた内容になっています。ガイダンス資料等と重複する内容も多いことをあらかじめご了承ください。

3. 学習を進めるにあたって

学習を進めるにあたっては、『学習ガイド』もあわせて参照してください。

1. 履修形態 ▶『学習ガイド』pp.11～13参照

通信教育課程における開講科目は、「テキスト科目」と「スクーリング科目」に大きく分けられます。
本学通信教育課程では、自宅学習や対面授業、レポートや作品など課題によって科目の形態が6種類あります。

テキスト科目	TR	テキストレポート科目	レポート課題と単位修得試験のある科目	自宅学習
	TW	テキスト作品科目	作品課題の科目	
	TX	テキスト特別科目	卒業関連科目、論文研究など特別な科目	
スクーリング科目	WS	ウェブスクーリング科目	Web上での動画学習とレポート試験／作品課題がある科目	対面／遠隔授業
	S	スクーリング科目	対面／遠隔授業のある科目	
	GS	芸術学舎科目	本学が開講する公開講座芸術学舎を受講する科目	

2. 履修期間・課題提出期間 ▶『学習ガイド』p.11、pp.32～64参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～21	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 10～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 10～(開講30～5 日前)				
GS	芸術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2022年度 春季申込 2月中旬～	

・対面の単位修得試験の今年度の試験実施日と受験申込期間は『学習ガイド』pp.41～42を参照してください。

卒業判定にかかる方は卒業関連科目以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。

※ただし、卒業要件の必修TR・TW科目において、秋期（10月～12月）のレポート・作品課題もしくは単位修得試験が不合格かつ当該科目以外の卒業要件を満たす見込みの方に限り、冬期の履修を認めることがあります。
詳細は『学習ガイド』p.68を確認してください。

※東京オリンピック・パラリンピック開催期間中は、一部地域において郵便・配達等の遅れが生じる場合があります。

3. 課題提出方法 ▶『学習ガイド』pp.33～36参照

課題提出形態は「airU」「郵送」「窓口」の3種類です。科目により「airU」のみで受け付けるもの、「郵送」または「窓口」のみで受け付けるものもあります。それぞれの締切日の到着は、「airU」は13時までに大学のサーバーに着信済、「郵送」は本学に必着、「窓口」は京都・瓜生山キャンパス通信教育課程事務局窓口にて17時までに受付済、と定められています。

4. 単位修得試験 ▶『学習ガイド』pp.40～45参照

テキストレポート科目（TR）では、レポート合格後に単位修得試験が受験可能です。単位修得試験はWeb（airUマイページ）と対面（京都・東京）で受験できます。なお、レポート課題提出形態によって、受験方法が異なり、airUマイページでレポートを提出した場合はWeb受験、郵送・窓口でレポートを提出した場合はWebまたは対面どちらかで受験します。

5. スクーリングの申し込み方法・キャンセル ▶『学習ガイド』pp.49～56参照

スクーリング科目（S）の申し込みは3ヶ月ごとに募集を行います。申込スケジュールを確認し、期日内にairUマイページまたは郵送・窓口より手続きしてください。また、受講許可後はキャンセル時期により10～100%のキャンセル料が発生します。

6. 芸術学舎科目 ▶『学習ガイド』p.65参照

年4回3ヶ月ごとの季に分けて開講している一般公開講座です。講座を受講することで通信教育部で有効な単位の修得が可能です。詳細は、芸術学舎Webサイト、パンフレットを参照してください。芸術学舎の単位認定に関しては『学習ガイド』pp.70～72を確認してください。

4. コース専門教育科目一覧

卒業要件等に関しては、本書pp.6～7もご確認ください。

編入学生の卒業要件は「入学許可証・卒業要件通知」で必ず確認してください。

科目一覧						卒業要件（注1）								配当年次 （注2）
科目群	科目区分	科目コード	科目名	サブタイトル	単位数	S／T	2021年度以降入学		2020年度以降入学		2019年度以前入学		3年次編入学	
							1年次入学	3年次編入学 [異分野]	1年次入学	3年次編入学 [異分野]	1年次入学	3年次編入学 [異分野]	[同分野] （注3）	
							124単位以上 （S科目30単位以上）	62単位以上 （専門52単位以上）	124単位以上 （S科目30単位以上）	62単位以上 （専門52単位以上）	124単位以上 （S科目30単位以上）	62単位以上 （専門52単位以上）	62単位以上 （専門32単位以上）	
入学準備科目等	40501	造形基礎演習1			2	TW					●	●	●	1年次～
	40502	造形基礎演習2			2	TW					●	●	●	
合 計							20単位以上	12単位以上	20単位以上	12単位以上	20単位以上	12単位以上	12単位以上	
コース専門演習T科目	66601	写真演習Ⅰ-1	写真日記／セルフポートレイト		2	TW	●	●	●	●	●	●		1年次～
	66602	写真演習Ⅰ-2	絞りとシャッター／露出補正		2	TW	●	●	●	●	●	●		
	66603	写真演習Ⅱ-1	コラージュ／テーマ制作1		2	TW	●	●	●	●	●	●		2年次～
	66604	写真演習Ⅱ-2	アザースポートレイト／テーマ制作2		2	TW	●	●	●	●	●	●		
	66605	写真演習Ⅲ-1	ポートフォリオ1・2		2	TW	●	●	●	●	●	●	●	3年次～
	66606	写真演習Ⅲ-2	タイポロジー／コンストラクティッドフォト		2	TW	●	●	●	●	●	●	●	
	66607	写真演習Ⅳ	事例研究／プレゼンテーション・ポートフォリオ		4	TX	●	●	●	●	●	●	●	4年次
	合 計						16単位	16単位	16単位	16単位	16単位	16単位	8単位以上	
専門教育科目	コース専門演習S科目	66001	写真Ⅰ-1	クリエイティブ	1	S	●	●	●	●	●	●		1年次～
		66002	写真Ⅰ-2	デジタル基礎	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66003	写真Ⅰ-3	写真原理／ピンホール	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66004	写真Ⅱ-1	撮影基礎1	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66005	写真Ⅱ-2	撮影基礎2	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66006	写真Ⅱ-3	ライティング基礎	1	S	●	●	●	●	●	●		2年次～
		66009	写真Ⅲ-3	写真知見	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66031	写真Ⅲ-4	スナップ	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66032	写真Ⅲ-5	フォト・コラージュ	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66034	写真Ⅳ-1	デジタルフォト	1	S	●	●	●	●	●	●		
		66035	写真Ⅳ-2	視る	1	S	●	●	●	●	●	●		3年次～
		66036	写真Ⅳ-3	ポートフォリオ	1	S	●	●	●	●	●	●		
	66041	写真Ⅴ-2	プレゼンテーション	1	S	●	●	●	●	●	●	●		
	66042	写真Ⅴ-3	ワークショップ・ゼミナール	1	S	●	●	●	●	●	●	●		
		写真Ⅴ-4	プリント技法／ブラチナプリント※2015年度まで開講	1	S									
	66045	写真Ⅴ-6	デジタルプリント・アドバンス	1	S	●	●							
	66046	写真Ⅴ-7	ライティング・アドバンス	1	S	●	●							
		写真Ⅴ-8	白黒プリント※2020年度まで開講	1	S									
		写真Ⅴ-9	フィールドワーク※2018年度まで開講	1	S									
		写真Ⅴ-11	テーマ研究※2014年度まで開講	1	S									
	66051	写真Ⅴ-12	写真批評	1	S	●	●							
		写真Ⅴ-13	写真構想※2016年度まで開講	1	S									
	66053	写真Ⅴ-14	デジタル・プレゼンテーション	1	S	●	●							
	66091	卒業制作(写真)		6	S	●	●	●	●	●	●	●	●	4年次
合 計						24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	12単位以上		
その他	総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択。													
総 合 計						124単位以上	62単位以上	124単位以上	62単位以上	124単位以上	62単位以上	62単位以上		

TW：テキスト作品科目、 TX：テキスト特別科目、 S：スクーリング科目、 ●：必修科目

注1）2年次編入学生（卒業要件84単位以上）の必修科目は、3年次編入学生（卒業要件62単位以上・専門52単位以上）と同じです。

注2）配当年次：履修のための前提条件であり、その年次に到達しないと履修はできません。さらに、科目に履修の前提条件がある場合は、その条件を満たす必要があります。

注3）3年次編入学同分野は2016年度入学生までが対象となる入学区分です。

5. 卒業制作着手要件・卒業要件

1. 卒業制作着手要件について

卒業制作に取り組む前年度末までに「卒業制作着手要件」(下記【1】)を満たせば卒業年度前半のスクーリング「卒業制作 (1、2)」が受講でき、秋期スクーリング申込の所定の時期(次項【3】)までに「卒業制作 (3～6)」の履修の前提条件(下記【2】)を満たせば「卒業制作 (3～6)」が受講できます。受講申込時期は「卒業制作 (1、2)」が春期、「卒業制作 (3～6)」が秋期(次項【3】)です。

- ・「卒業制作 (3～6) の履修の前提条件」を卒業制作に取り組む前年度末までに満たしておくと、着手年度は卒業制作に集中して取り組めるため、できるだけ早めに前提条件を満たすことをお勧めします。
- ・卒業制作着手判定や卒業判定、2021年度卒業予定者のスケジュール等は『学習ガイド2021』pp.68～69「卒業判定」を参照してください。

【1】卒業制作着手要件

入学区分(卒業要件)(注2)	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	学部共通専門教育科目	12単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「写真演習Ⅰ・Ⅱ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	90単位以上	3年以上在籍していること(休学期間を除く)
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) [異分野]	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「写真演習Ⅰ・Ⅱ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	32単位以上	1年以上在籍していること(休学期間を除く)

注1:「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、コース専門演習S科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

注2:2年次編入学生(卒業要件84単位以上)の卒業制作着手要件は、3年次編入学生(62単位以上・専門52単位以上)と同じです。ただし合計が40単位以上あること、2年以上在学していること(休学期間を除く)が必要です。ただし、2022年度卒業制作着手の要件(2021年度末までに取得すべき単位数)より合計単位数が「40単位以上」から「50単位以上」に変更となります。

【2】「卒業制作 (3～6)」の履修の前提条件

入学区分	科目群	科目
全て	コース専門演習T科目	「写真演習Ⅲ-1」合格済み 「写真演習Ⅲ-2」合格済み
	コース専門演習S科目	「写真Ⅴ-2～14」から4単位以上合格済み 「卒業制作(1・2)」を履習中

【3】「卒業制作（3～6）」受講申込時期と履修の前提条件の合格時期

【2】を下記「先行募集」「追加募集」いずれかの申込期間内に満たしていれば「卒業制作（3～6）」が申込できます。本科目の「追加募集」に定員はありません。

スクーリング 開催回	申込時期		テキスト課題の合格	スクーリングの合格	
			写真演習Ⅲ-1（注1） 写真演習Ⅲ-2	写真Ⅴ-2～14から4単位以上	卒業制作 1・2
秋期 （10～12月開講）	先行募集	8/17～8/25 【必着】	7月度（7/20【必着】）までに提出の課題が合格済み	7月末までに合格済み	履修中
	追加募集	9/10～10/4 【必着】	8月度（8/20【必着】）までに提出の課題が合格済み	9月末までに合格済み	

（注1）「写真演習Ⅲ-1」は第1課題合格後に第2課題提出可となります。

※卒業制作スクーリングは年に2回の申し込みとなります。春期（4～6月開講）の申込時期に「卒業制作1,2」スクーリングを2つ、秋期（10～12月開講）の申込時期に「卒業制作3～6」スクーリングを4つそれぞれセットで申し込んでください。

2. 卒業要件について

2021年度卒業予定の方は卒業関連科目（「卒業制作」「写真演習Ⅳ」）以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。秋期（10月～12月）までに卒業関連科目以外の科目の履修を完了してください。特にTR科目は12月の単位修得試験を受験するには10月度にレポート提出し合格する必要があります。また、卒業制作はTX科目「写真演習Ⅳ」（4単位）とスクーリング科目「卒業制作」（6単位）を一括認定します。課題の一つ、あるいはスクーリングの一つでも合格できなければどちらの科目も単位修得できません。

【1】卒業要件

入学区分（卒業要件）（注2）	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 （124単位以上）	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	20単位以上	【2019年度以前入学】「造形基礎演習1・2」必修 【2020年度以降入学】必修の指定なし
	コース専門演習T科目	16単位	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」必修
	その他	（注1）	
	合計	124単位以上	S科目30単位以上
3年次編入学 （62単位以上・ 専門52単位以上） 〔異分野〕	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	【2019年度以前入学】「造形基礎演習1・2」必修 【2020年度以降入学】必修の指定なし
	コース専門演習T科目	16単位	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」必修
	その他	（注1）	
	合計	62単位以上	
3年次編入学 （62単位以上・ 専門32単位以上） 〔同分野〕	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	【2019年度以前入学】「造形基礎演習1・2」必修 【2020年度以降入学】必修の指定なし
	コース専門演習T科目	8単位以上	「写真演習Ⅲ・Ⅳ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「写真Ⅴ」「卒業制作」必修
	その他	（注1）	
	合計	62単位以上	

注1：「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

注2：2年次編入学生（卒業要件84単位以上）の卒業要件は3年次編入学生（62単位以上・専門52単位以上）と同じです。ただし、合計が84単位以上あること、3年以上在学していること（休学期間を除く）。

6. カリキュラムマップ

卒業までに身につけるべき知識・能力を得るための科目が、どのように配置されているのか、各科目の関係性や配当年次などを示した、カリキュラムの体系性が俯瞰できる図です。履修計画の参考にしてください。

カリキュラムの内容と関連性	1 年次 専門領域の基礎知識・技術を習得し、 表現力を身につける	2 年次 専門知識・技術を習得し、 企画力・構想力を養う
写真撮影に必要な基本の技術、観察力を養う	TW 写真演習Ⅰ-1 必〈第1課題〉写真日記 TW 写真演習Ⅰ-2 必〈第1課題〉絞りとシャッター TW 写真演習Ⅰ-2 必〈第2課題〉露出補正 S 写真Ⅰ-3 必写真原理／ピンホール S 写真Ⅱ-1 必撮影基礎1	
観察力・思考力、それを形にする撮影と制作技術、それを発展させる構成力・表現力を身につける	S 写真Ⅰ-1 必クリエイティブ	TW 写真演習Ⅱ-1 必〈第1課題〉フォト・コラージュ S 写真Ⅲ-5 必フォト・コラージュ
写真撮影・制作機材の知識や扱い方、技能を修得し、それを自己の制作に活かす	S 写真Ⅰ-2 必デジタル基礎 S 写真Ⅱ-2 必撮影基礎 S 写真Ⅱ-3 必ライティング基礎	S 写真Ⅳ-1 必デジタルフォト
写真の歴史や作家・批評家などに学び、プリントスタディや模写や作品講評などを通して構図や作品制作思想などを体得する		S 写真Ⅲ-3 必写真知見 S 写真Ⅳ-2 必視る
人物を撮影して作品を制作し、自己と他者の両面から人間像について思考し作品化する	TW 写真演習Ⅰ-1 必〈第2課題〉セルフポートレート	TW 写真演習Ⅱ-2 必〈第1課題〉アザースポートレート
風景・静物やスナップなどを現場で撮影し、対象との対話を基に自己の写真表現を考え、構成力・表現力を養う		S 写真Ⅲ-4 必スナップ
特定の作品制作方法に倣うことにより、表現の幅を広げ、自己の作品制作に結びつける		
構想力・表現力を駆使し、総合的な力を結集させて自己の思想や思いのこもった作品制作に臨む		TW 写真演習Ⅱ-1 必〈第2課題〉テーマ制作1 TW 写真演習Ⅱ-2 必〈第2課題〉テーマ制作2 S 写真Ⅳ-3 必ポートフォリオ

3年次

専門知識・技術を駆使し、様々な
写真表現を探究する

4年次

新たな創造を追究する

S 写真V-2

必 プレゼンテーション

S 写真V-6

必 デジタルプリント・アドバンス

S 写真V-7

必 ライティング・アドバンス

S 写真V-14

必 デジタル・プレゼンテーション

S 写真V-3

必 ワークショップ・ゼミナール

S 写真V-12

必 写真批評

TX 写真演習IV

必 〈第1課題〉事例研究

TW 写真演習III-2

必 〈第1課題〉タイポロジー

TW 写真演習III-2

必 〈第2課題〉コンストラクティッドフォト

TW 写真演習III-1

必 〈第1課題〉ポートフォリオ1

TW 写真演習III-1

必 〈第2課題〉ポートフォリオ2

TX 写真演習IV

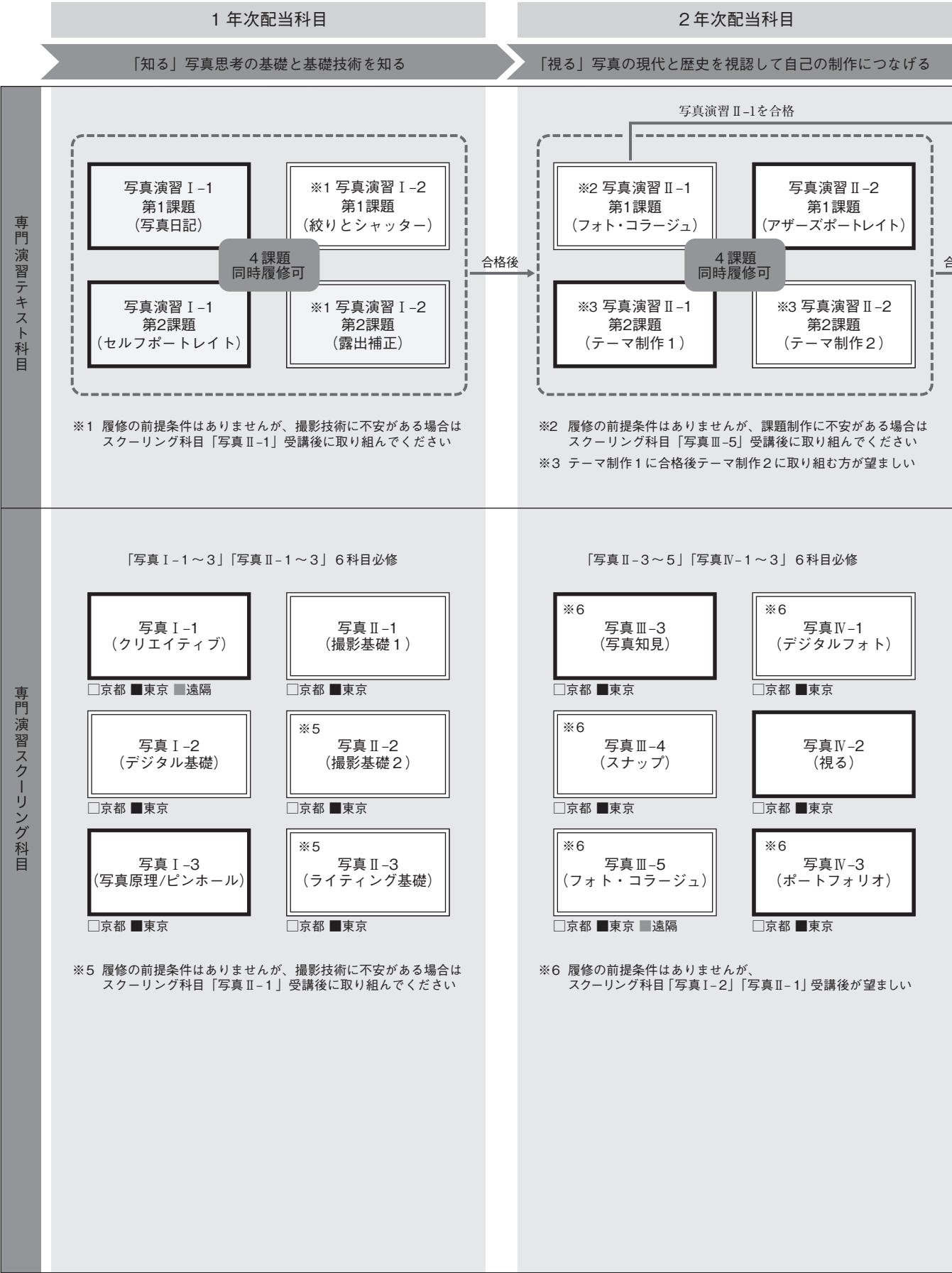
必 〈第2課題〉プレゼンテーション・ポートフォリオ

S

必 卒業制作1～6

7. 履修条件図

コース専門演習テキスト科目、コース専門演習スクーリング科目について、配当年次および履修条件を記載しています。



…主に写真表現における思考力を培う科目

…主に写真技術や技法を習得する科目

履修条件等の詳細については各科目のシラバスで確認してください。

3 年次配当科目

「拡げる」思考と制作方向を拡げ、知識とスキルの連携で方向を見定める

2 科目同時履修可

※4 写真演習Ⅲ-1
第1 課題
(ポートフォリオ 1)

↓ 合格後

※4 写真演習Ⅲ-1
第2 課題
(ポートフォリオ 2)

写真演習Ⅲ-2
第1 課題
(タイポロジー)

2 課題
同時履修可

写真演習Ⅲ-2
第2 課題
(コンストラクティッドフォト)

※4 履修の前提条件はありませんが、技術に不安がある場合はスクーリング科目「写真Ⅴ-2」受講後に取り組んでください

「写真Ⅴ-2～14」4 科目選択必修

※5 写真Ⅴ-2
(プレゼンテーション)

□京都 ■東京 ■遠隔

※5 写真Ⅴ-3
(ワークショップ・ゼミナール)

□京都 ■東京

※7 写真Ⅴ-6
(デジタルプリント
アドバンス)

□京都 ■東京

写真Ⅴ-12
(写真批評)

□京都 ■東京 ■遠隔

※8 写真Ⅴ-7
(ライティング・アドバンス)

□京都 ■東京

写真Ⅴ-14
(デジタル・プレゼンテーション)

□京都 ■東京

写真Ⅴ-4,Ⅴ-8,Ⅴ-9,Ⅴ-11,Ⅴ-13は閉講済み

※7 スクーリング科目「写真Ⅳ-1」受講後が望ましい

※8 スクーリング科目「写真Ⅱ-3」受講後が望ましい

4 年次配当科目

「構築する」完成させる

「写真演習Ⅳ」,「卒業制作」一括認定

※9 写真演習Ⅳ
第1 課題
(事例研究)

↓ 合格後

※9 写真演習Ⅳ
第2 課題
(プレゼンテーション・ポートフォリオ)

※9 前年度までに「卒業制作着手要件 (本書 P6～P7 参照)」の前提条件を満たしていること

卒業制作 1
テーマ研究

■遠隔

卒業制作 2
テーマ審査 / 計画発表

↓ 「卒業制作 3～6」の履修の前提条件クリア

※10 卒業制作 3

※10 卒業制作 4
中間審査

※10 卒業制作 5

※10 卒業制作 6
最終審査

※10 スクーリング申込までに「卒業制作 3～6 (本書 P6～P7 参照)」の履修の前提条件を満たしていること

8. スクーリング日程・コード一覧

2021 年度に開講を予定しているスクーリングです。日程が追加・変更となる場合があります。

月をまたがって開講されるスクーリングの場合、スクーリング初日の月を開講月とします。

※各回の申し込み期間は「airU 学習ガイド」または『学習ガイド 2021』 p.51 をご確認ください。

※スクーリング科目は先行募集期間までに履修の前提条件を満たせなかった場合、追加募集で申し込むことができます。

ただし、追加募集は先行募集で定員に達した場合は募集を行いません。また、申込期間内であっても定員に達した時点で募集を締め切りますので、ご注意ください。

1 年次配当科目 必修 6 科目 (6 単位)

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
1 年次	写真 I - 1	6600101001	写真I-1(クリエイティブ)K	1	京都	7/3 (土) ~ 7/4 (日)	夏期
		6600101002	写真I-1(クリエイティブ)T1	1	東京■	7/10 (土) ~ 7/11 (日)	夏期
		6600101003	写真I-1(クリエイティブ)T2	1	東京■	7/17 (土) ~ 7/18 (日)	夏期
		6600101004	写真I-1(クリエイティブ)E	1	遠隔	6/19 (土) ~ 6/20 (日)	春期
	写真 I - 2	6600201001	写真I-2(デジタル基礎)K1	1	京都	6/5 (土) ~ 6/6 (日)	春期
		6600201002	写真I-2(デジタル基礎)K2	1	京都	6/12 (土) ~ 6/13 (日)	春期
		6600201003	写真I-2(デジタル基礎)T1	1	東京■	6/19 (土) ~ 6/20 (日)	春期
		6600201004	写真I-2(デジタル基礎)T2	1	東京■	6/26 (土) ~ 6/27 (日)	春期
	写真 I - 3	6600301001	写真I-3(写真原理/ピンホール)K1	1	京都	5/22 (土) ~ 5/23 (日)	春期
		6600301002	写真I-3(写真原理/ピンホール)K2	1	京都	5/29 (土) ~ 5/30 (日)	春期
		6600301003	写真I-3(写真原理/ピンホール)T1	1	東京■	5/15 (土) ~ 5/16 (日)	春期
		6600301004	写真I-3(写真原理/ピンホール)T2	1	東京■	6/12 (土) ~ 6/13 (日)	春期
	写真 II - 1	6600401001	写真II-1(撮影基礎1)K1	1	京都	4/17 (土) ~ 4/18 (日)	春期
		6600401002	写真II-1(撮影基礎1)K2	1	京都	5/15 (土) ~ 5/16 (日)	春期
		6600401003	写真II-1(撮影基礎1)T1	1	東京■	4/24 (土) ~ 4/25 (日)	春期
		6600401004	写真II-1(撮影基礎1)T2	1	東京■	5/22 (土) ~ 5/23 (日)	春期
	写真 II - 2	6600501001	写真II-2(撮影基礎2)K1	1	京都	10/2 (土) ~ 10/3 (日)	秋期
		6600501002	写真II-2(撮影基礎2)K2	1	京都	10/16 (土) ~ 10/17 (日)	秋期
		6600501003	写真II-2(撮影基礎2)T1	1	東京■	10/30 (土) ~ 10/31 (日)	秋期
		6600501004	写真II-2(撮影基礎2)T2	1	東京■	11/13 (土) ~ 11/14 (日)	秋期
	写真 II - 3	6600601001	写真II-3(ライティング基礎)K1	1	京都	12/25 (土) ~ 12/26 (日)	秋期
		6600601002	写真II-3(ライティング基礎)K2	1	京都	2022/1/22(土)~2022/1/23(日)	冬期
		6600601003	写真II-3(ライティング基礎)T1	1	東京■	12/4 (土) ~ 12/5 (日)	秋期
		6600601004	写真II-3(ライティング基礎)T2	1	東京■	12/11 (土) ~ 12/12 (日)	秋期
		6600601005	写真II-3(ライティング基礎)T3	1	東京■	2022/1/8 (土) ~ 1/9 (日)	冬期

2 年次配当科目 必修 6 科目 (6 単位)

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
2 年次	写真Ⅲ-3	6600901001	写真Ⅲ-3(写真知見)K	1	京都	2022/1/29 (土) ~ 1/30 (日)	冬期
		6600901002	写真Ⅲ-3(写真知見)T	1	東京■	2022/2/19 (土) ~ 2/20 (日)	冬期
	写真Ⅲ-4	6603101001	写真Ⅲ-4(スナップ)K1	1	京都	9/25 (土) ~ 9/26 (日)	夏期
		6603101002	写真Ⅲ-4(スナップ)K2	1	京都	10/9 (土) ~ 10/10 (日)	秋期
		6603101003	写真Ⅲ-4(スナップ)T1	1	東京■	10/2 (土) ~ 10/3 (日)	秋期
		6603101004	写真Ⅲ-4(スナップ)T2	1	東京■	10/23 (土) ~ 10/24 (日)	秋期
	写真Ⅲ-5	6603201001	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)K1	1	京都	7/10 (土) ~ 7/11 (日)	夏期
		6603201002	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)K2	1	京都	7/17 (土) ~ 7/18 (日)	夏期
		6603201003	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)T1	1	東京■	9/11 (土) ~ 9/12 (日)	夏期
		6603201004	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)E	1	遠隔	8/28 (土) ~ 8/29 (日)	夏期
	写真Ⅳ-1	6603401001	写真Ⅳ-1(デジタルフォト)K1	1	京都	10/23 (土) ~ 10/24 (日)	秋期
		6603401002	写真Ⅳ-1(デジタルフォト)K2	1	京都	11/6 (土) ~ 11/7 (日)	秋期
		6603401003	写真Ⅳ-1(デジタルフォト)T1	1	東京■	9/4 (土) ~ 9/5 (日)	夏期
		6603401004	写真Ⅳ-1(デジタルフォト)T2	1	東京■	10/9 (土) ~ 10/10 (日)	秋期
	写真Ⅳ-2	6603501001	写真Ⅳ-2(見る)K1	1	関西■	11/20 (土) ~ 11/21 (日)	秋期
		6603501002	写真Ⅳ-2(見る)K2	1	関西■	12/4 (土) ~ 12/5 (日)	秋期
		6603501003	写真Ⅳ-2(見る)T1	1	東京■	11/6 (土) ~ 11/7 (日)	秋期
		6603501004	写真Ⅳ-2(見る)T2	1	東京■	12/25 (土) ~ 12/26 (日)	秋期
	写真Ⅳ-3	6603601001	写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)K1	1	京都	10/30 (土) ~ 10/31 (日)	秋期
		6603601002	写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)K2	1	京都	12/11 (土) ~ 12/12 (日)	秋期
		6603601003	写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)T1	1	東京■	11/13 (土) ~ 11/14 (日)	秋期
		6603601004	写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)T2	1	東京■	11/27 (土) ~ 11/28 (日)	秋期

3 年次配当科目 必修 6 科目 (6 単位)

※2020年度以前の学生は「写真V-2、3」必修2科目、「写真V-6～14」より選択必修4科目
(合計6単位)

2015年度以前の学生は「写真V-2、3」必修2科目、「写真V-4～14」より選択必修4科目
(合計6単位)

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
3 年次	写真 V-2	6604101001	写真V-2(プレゼンテーション)E1	1	遠隔	5/15 (土) ~ 5/16 (日)	春期
		6604101002	写真V-2(プレゼンテーション)E2	1	遠隔	5/22 (土) ~ 5/23 (日)	春期
		6604101003	写真V-2(プレゼンテーション)E3	1	遠隔	5/29 (土) ~ 5/30 (日)	春期
		6604101004	写真V-2(プレゼンテーション)E4	1	遠隔	6/5 (土) ~ 6/6 (日)	春期
	写真 V-3	6604201001	写真V-3 (ワークショップ・ゼミナール)K	1	京都	10/16 (土) ~ 10/17 (日)	秋期
		6604201002	写真V-3 (ワークショップ・ゼミナール)T1	1	東京■	10/2 (土) ~ 10/3 (日)	秋期
		6604201003	写真V-3 (ワークショップ・ゼミナール)T2	1	東京■	10/30 (土) ~ 10/31 (日)	秋期
	写真 V-6	6604501001	写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス)K1	1	京都	4/17 (土) ~ 4/18 (日)	春期
		6604501002	写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス)K2	1	京都	8/28 (土) ~ 8/29 (日)	夏期
		6604501003	写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス)T1	1	東京■	4/24 (土) ~ 4/25 (日)	春期
		6604501004	写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス)T2	1	東京■	8/21 (土) ~ 8/22 (日)	夏期
	写真 V-7	6604601001	写真V-7(ライティング・アドバンス)K1	1	京都	7/24 (土) ~ 7/25 (日)	夏期
		6604601002	写真V-7(ライティング・アドバンス)K2	1	京都	10/23 (土) ~ 10/24 (日)	秋期
		6604601003	写真V-7(ライティング・アドバンス)T1	1	東京■	7/3 (土) ~ 7/4 (日)	夏期
		6604601004	写真V-7(ライティング・アドバンス)T2	1	東京■	9/4 (土) ~ 9/5 (日)	夏期
	写真 V-12	6605101001	写真V-12(写真批評)K	1	京都	6/12 (土) ~ 6/13 (日)	春期
		6605101002	写真V-12(写真批評)T	1	東京■	6/19 (土) ~ 6/20 (日)	春期
		6605101003	写真V-12(写真批評)E	1	遠隔	6/26 (土) ~ 6/27 (日)	春期
	写真 V-14	6605301001	写真V-14 (デジタル・プレゼンテーション)K	1	京都	11/6 (土) ~ 11/7 (日)	秋期
		6605301002	写真V-14 (デジタル・プレゼンテーション)T1	1	東京■	11/20 (土) ~ 11/21 (日)	秋期
		6605301003	写真V-14 (デジタル・プレゼンテーション)T2	1	東京■	12/4 (土) ~ 12/5 (日)	秋期

4 年次配当科目 必修科目 6 単位

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
4 年次	卒業制作	6609101001	卒業制作 1E1	1	遠隔	4/17 (土) ~ 4/18 (日)	春期
		6609101002	卒業制作 1E2	1	遠隔	4/24 (土) ~ 4/25 (日)	
		6609102001	卒業制作 2K	1	京都	7/10 (土) ~ 7/11 (日)	
		6609102002	卒業制作 2T	1	東京■	7/17 (土) ~ 7/18 (日)	
		6609103001	卒業制作 3K	1	京都	10/9 (土) ~ 10/10 (日)	秋期
		6609103002	卒業制作 3T	1	東京■	10/9 (土) ~ 10/10 (日)	
		6609104001	卒業制作 4K	1	京都	11/13 (土) ~ 11/14 (日)	
		6609104002	卒業制作 4T	1	東京■	11/6 (土) ~ 11/7 (日)	
		6609105001	卒業制作 5K	1	京都	12/18 (土) ~ 12/19 (日)	
		6609105002	卒業制作 5T	1	東京■	12/11 (土) ~ 12/12 (日)	
		6609106001	卒業制作 6K	1	京都	2022/1/29 (土) ~ 1/30 (日)	
		6609106002	卒業制作 6T	1	東京■	2022/2/5 (土) ~ 2/6 (日)	

※「卒業制作」を受講予定の方へ

2021 年度春期のスクーリング先行申込開始は 3 月 26 日 (金) 13:00 からですが、airU からの「卒業制作」の申込は 3 月 27 日 (土) 13:00 以降となります。

スクーリング日程表

○各申込スケジュールは『学習ガイド2021』p.51をご確認ください

申込期	日 程	写真Ⅰ-1～Ⅱ-3			写真Ⅲ-1～Ⅳ-3		
		1年次配当			2年次配当		
		京都	東京	遠隔	京都	東京	遠隔
春期 (4・5・6月) 3/26～3/30	4/17(土)～4/18(日)	写真Ⅱ-1(撮影基礎1)K1					
	4/24(土)～4/25(日)		写真Ⅱ-1(撮影基礎1)T1				
	5/15(土)～5/16(日)	写真Ⅱ-1(撮影基礎1)K2	写真Ⅰ-3 (写真原理/ピンホール)T1				
	5/22(土)～5/23(日)	写真Ⅰ-3 (写真原理/ピンホール)K1	写真Ⅱ-1(撮影基礎1)T2				
	5/29(土)～5/30(日)	写真Ⅰ-3 (写真原理/ピンホール)K2					
	6/5(土)～6/6(日)	写真Ⅰ-2(デジタル基礎)K1					
	6/12(土)～6/13(日)	写真Ⅰ-2(デジタル基礎)K2	写真Ⅰ-3 (写真原理/ピンホール)T2				
	6/19(土)～6/20(日)		写真Ⅰ-2(デジタル基礎)T1	写真Ⅰ-1(クリエイティブ)E			
	6/26(土)～6/27(日)		写真Ⅰ-2(デジタル基礎)T2				
夏期 (7・8・9月) 5/17～5/25	7/3(土)～7/4(日)	写真Ⅰ-1(クリエイティブ)K					
	7/10(土)～7/11(日)		写真Ⅰ-1(クリエイティブ)T1		写真Ⅲ-5(フォトコラージュ)K1		
	7/17(土)～7/18(日)		写真Ⅰ-1(クリエイティブ)T2		写真Ⅲ-5(フォトコラージュ)K2		
	7/24(土)～7/25(日)						
	8/21(土)～8/22(日)						
	8/28(土)～8/29(日)						写真Ⅲ-5(フォトコラージュ)E
	9/4(土)～9/5(日)					写真Ⅳ-1(デジタルフォト)T1	
	9/11(土)～9/12(日)					写真Ⅲ-5(フォトコラージュ)T	
	9/25(土)～9/26(日)				写真Ⅲ-4(スナップ)K1		
秋期 (10・11・12月) 8/17～8/25	10/2(土)～10/3(日)	写真Ⅱ-2(撮影基礎2)K1				写真Ⅲ-4(スナップ)T1	
	10/9(土)～10/10(日)				写真Ⅲ-4(スナップ)K2	写真Ⅳ-1(デジタルフォト)T2	
	10/16(土)～10/17(日)	写真Ⅱ-2(撮影基礎2)K2					
	10/23(土)～10/24(日)				写真Ⅳ-1(デジタルフォト)K1	写真Ⅲ-4(スナップ)T2	
	10/30(土)～10/31(日)		写真Ⅱ-2(撮影基礎2)T1		写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)K1		
	11/6(土)～11/7(日)				写真Ⅳ-1(デジタルフォト)K2	写真Ⅳ-2(視る)T1	
	11/13(土)～11/14(日)		写真Ⅱ-2(撮影基礎2)T2			写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)T1	
	11/20(土)～11/21(日)				写真Ⅳ-2(視る)K1		
	11/27(土)～11/28(日)					写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)T2	
	12/4(土)～12/5(日)		写真Ⅱ-3(ライティング基礎)T1		写真Ⅳ-2(視る)K2		
	12/11(土)～12/12(日)		写真Ⅱ-3(ライティング基礎)T2		写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)K2		
	12/18(土)～12/19(日)						
	12/25(土)～12/26(日)	写真Ⅱ-3(ライティング基礎)K1				写真Ⅳ-2(視る)T2	
冬期 (1・2・3月) 11/17～11/25	2022/1/8(土)～1/9(日)		写真Ⅱ-3(ライティング基礎)T3				
	2022/1/22(土)～1/23(日)	写真Ⅱ-3(ライティング基礎)K2					
	2022/1/29(土)～1/30(日)				写真Ⅲ-3(写真知見)K		
	2022/2/5(土)～2/6(日)						
	2022/2/19(土)～2/20(日)					写真Ⅲ-3(写真知見)T	

写真V-2・3 写真V-6～14 (選択必修)			卒業制作			日 程	申込期
3年次配当			4年次配当				
京 都	東 京	遠 隔	京 都	東 京	遠 隔		
写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス)K1					卒業制作1E1	4/17(土)～4/18(日)	春期 (4・5・6月) 3/26～3/30
	写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス)T1				卒業制作1E2	4/24(土)～4/25(日)	
		写真V-2 (プレゼンテーション)E1				5/15(土)～5/16(日)	
		写真V-2 (プレゼンテーション)E2				5/22(土)～5/23(日)	
		写真V-2 (プレゼンテーション)E3				5/29(土)～5/30(日)	
		写真V-2 (プレゼンテーション)E4				6/5(土)～6/6(日)	
写真V-12(写真批評)K						6/12(土)～6/13(日)	
	写真V-12(写真批評)T1					6/19(土)～6/20(日)	
		写真V-12(写真批評)E				6/26(土)～6/27(日)	夏期 (7・8・9月) 5/17～5/25
	写真V-7 (ライティング・アドバンス) T1					7/3(土)～7/4(日)	
			卒業制作2K			7/10(土)～7/11(日)	
				卒業制作2T		7/17(土)～7/18(日)	
写真V-7 (ライティング・アドバンス) K1						7/24(土)～7/25(日)	
	写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス) T2					8/21(土)～8/22(日)	
写真V-6 (デジタルプリント・アドバンス) K2						8/28(土)～8/29(日)	
	写真V-7 (ライティング・アドバンス) T2					9/4(土)～9/5(日)	
						9/11(土)～9/12(日)	
						9/25(土)～9/26(日)	
	写真V-3 (ワークショップ・ゼミナール) T1					10/2(土)～10/3(日)	秋期 (10・11・12月) 8/17～8/25
			卒業制作3K	卒業制作3T		10/9(土)～10/10(日)	
写真V-3 (ワークショップ・ゼミナール) K						10/16(土)～10/17(日)	
写真V-7 (ライティング・アドバンス) K2						10/23(土)～10/24(日)	
	写真V-3 (ワークショップ・ゼミナール) T2					10/30(土)～10/31(日)	
写真V-14 (デジタル・プレゼンテーション) K				卒業制作4T		11/6(土)～11/7(日)	
			卒業制作4K			11/13(土)～11/14(日)	
	写真V-14 (デジタル・プレゼンテーション) T1					11/20(土)～11/21(日)	
						11/27(土)～11/28(日)	
	写真V-14 (デジタル・プレゼンテーション) T2					12/4(土)～12/5(日)	
				卒業制作5T		12/11(土)～12/12(日)	
			卒業制作5K			12/18(土)～12/19(日)	
						12/25(土)～12/26(日)	冬期 (1・2・3月) 11/17～11/25
						2022/1/8(土)～1/9(日)	
						2022/1/22(土)～1/23(日)	
			卒業制作6K			2022/1/29(土)～1/30(日)	
				卒業制作6T		2022/2/5(土)～2/6(日)	
						2022/2/19(土)～2/20(日)	

※「卒業制作(1、2)」のairUからの先行申込 3/27(土)13:00～3/30(火)13:00です。

9. 履修モデル

1 年次入学生年間履修モデル

- 入学区分に応じた履修モデルを紹介します。参考にしながら履修プランを立ててみましょう。
- (注 1) TR：テキストレポート科目 TW：テキスト作品科目 TX：テキスト特別科目
S：スクーリング科目 WS：ウェブスクーリング科目 GS：藝術学舎科目 ※本書 p.4 参照
- (注 2) ●＝必修科目 [必ず単位を修得することが求められる科目]
○＝選択必修科目 [いずれかを選択して必要な単位数を修得することが求められる科目]
空白＝選択科目
- (注 3) 選択科目については一例です。シラバス、藝術学舎パンフレットで以下を確認し専門教育科目の履修にあわせて計画を立ててください。
- (注 4) 開講形態は対面と遠隔があります。スクーリング日程は東京会場としています。京都会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

1 年目																		
科目群・区分	科目名	単 位 数	履 修 形 態 (注1)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	春期			夏期			秋期			冬期		
				2021年度 以降入学	2020年度 入学	2019年度 以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)	ことばと表現	1	TR				レポート		試験									
	論述基礎	2	TR							レポート		試験						
	外国語 1	2	TR									レポート		試験				
	数学	2	TR									レポート		試験				
	文学研究への階段	1	S										2日間					
	入門デッサン 3	1	S								2日間							
	学芸基礎講義 1	1	GS														GS	
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目 (注3)	美学概論	2	TR											レポート		試験	
		写真論 1	2	TR									レポート		試験			
		写真論 2	2	TR											レポート		試験	
		造形基礎演習 1	2	TW			●				第1 課題							
		芸術史講義（近現代）1	2	WS									動画視聴	レポート	講評視聴			
		芸術史講義（近現代）2	2	WS												動画視聴	レポート	講評視聴
		著作権を学ぶ	1	S						2日間								
		学芸専門講義 1	1	GS													GS	
	コース専門 演習 T 科目	写真演習Ⅰ-1	2	TW	●	●	●		第1 課題		第2 課題							
		写真演習Ⅰ-2	2	TW	●	●	●					第1 課題		第2 課題				
	コース 専門演習 S 科目 (注4)	写真Ⅰ-1	1	S	●	●	●				2日間							
		写真Ⅰ-2	1	S	●	●	●			2日間								
		写真Ⅰ-3	1	S	●	●	●		2日間									
		写真Ⅱ-1	1	S	●	●	●		2日間									
		写真Ⅱ-2	1	S	●	●	●						2日間					
写真Ⅱ-3	1	S	●	●	●								2日間					
1 年目の修得単位数		34																

2年目																		
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	春期			夏期			秋期			冬期		
				2021年度 以降入学	2020年度 入学	2019年度 以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)	地域を探索	2	TR								レポート		試験					
	政治学	2	TR													レポート		試験
	文化研究3	2	TR										レポート		試験			
	映画研究への階段	1	S											2日間				
	哲学への階段	1	S					2日間										
	学芸基礎講義2	1	GS							GS								
	学芸基礎講義3	1	GS														GS	
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目 (注3)	デザイン論1	2	TR				レポート		試験								
		デザイン論2	2	TR						レポート		試験						
		造形基礎演習2	2	TW			●						第1課題					
		芸術史講義(ヨーロッパ)1	2	WS				動画視聴	レポート	講評視聴								
		芸術史講義(ヨーロッパ)2	2	WS							動画視聴	レポート	講評視聴					
		芸術史講義(アジア)1	2	WS									動画視聴	レポート	講評視聴			
		芸術史講義(アジア)2	2	WS												動画視聴	レポート	講評視聴
	コース専門 演習T科目	写真演習Ⅱ-1	2	TW	●	●	●	第1課題	第2課題									
		写真演習Ⅱ-2	2	TW	●	●	●				第1課題	第2課題						
	コース 専門演習 S科目 (注4)	写真Ⅲ-3	1	S	●	●	●										2日間	
		写真Ⅲ-4	1	S	●	●	●						2日間					
		写真Ⅲ-5	1	S	●	●	●				2日間							
		写真Ⅳ-1	1	S	●	●	●					2日間						
写真Ⅳ-2		1	S	●	●	●							2日間					
写真Ⅳ-3		1	S	●	●	●							2日間					
2年目の修得単位数		34																

3年目																			
科目群・区分		科目名	単 位 数	履 修 形 態 (注1)	必修 選択 (注2) 2021年度 以降入学	必修 選択 (注2) 2020年度 入学	必修 選択 (注2) 2019年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
								4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)		都市デザイン論	2	TR								レポート		試験					
		文化研究2	2	TR								レポート		試験					
		京都を学ぶ	2	TR													レポート		試験
		地域環境論	2	TR									レポート		試験				
		伝統芸術基礎（伝統芸能）	1	S													2日間		
		学芸基礎講義4	1	GS						GS									
専門 教育科目	学部共通 専門 教育科目 (注3)	美術史（ヨーロッパ）1	2	TR				レポート		試験									
		美術史（ヨーロッパ）2	2	TR				レポート		試験									
		マーケティング概論	2	TR								レポート		試験					
		形態表現基礎	2	TW						第1課題									
		立体造形演習	2	TW									第1課題						
		芸術史講義（日本）1	2	WS				動画視聴	レポート	講評視聴									
		芸術史講義（日本）2	2	WS													動画視聴	レポート	講評視聴
	コース専門 演習T科目	写真演習Ⅲ-1	2	TW	●	●	●		第1課題		第2課題								
		写真演習Ⅲ-2	2	TW	●	●	●				第1課題		第2課題						
	コース 専門演習 S科目 (注4)	写真V-2	1	S	●	●	●		2日間										
		写真V-3	1	S	●	●	●						2日間						
		写真V-6	1	S	●	○	○					2日間							
		写真V-7	1	S	●	○	○				2日間								
		写真V-12	1	S	●	○	○			2日間									
写真V-14		1	S	●	○	○								2日間					
3年目の修得単位数			34	※翌年度、卒業制作に着手するためには、卒業制作着手仮要件を満たす必要があります。															

4年目																			
科目群・区分		科目名	単 位 数	履 修 形 態 (注1)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	春期			夏期			秋期			冬期		
					2021年度 以降入学	2020年度 入学	2019年度 以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)		学際的な知への案内	2	TR				レポート		試験							卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。		
		東北を学ぶ	2	TR				レポート		試験									
		社会学	2	TR								レポート		試験					
		民俗学への階段	1	S					2日間										
		学芸基礎講義5	1	GS							GS								
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目 (注3)	ブランディングデザイン論	2	TR				レポート		試験									
		美術史（アジア）1	2	TR							レポート		試験						
		美術史（アジア）2	2	TR							レポート		試験						
	コース専門 演習T科目	写真演習Ⅳ	4	TX	●	●	●		第1課題					第2課題					
	コース 専門演習 S科目 (注4)	卒業制作	6	S	●	●	●	2日間			2日間			2日間	2日間	2日間		2日間	
4年目の修得単位数			24																

4年間の合計	126 単位 (うち SS3 単位)	総合教育科目 : 38 単位		コース専門演習T科目 : 16 単位	
		学部共通専門教育科目 : 48 単位		コース専門演習S科目 : 24 単位	

※卒業制作着手年度、卒業関連科目以外の科目を冬期に履修することはできません。

3年次編入学生履修モデル〔卒業要件62単位以上・専門52単位以上〕

入学区分に応じた履修モデルを紹介します。参考にしながら履修プランを立ててみましょう。

(注1) TR：テキストレポート科目 TW：テキスト作品科目 TX：テキスト特別科目

S：スクーリング科目 WS：ウェブスクーリング科目 GS：藝術学舎科目 ※本書 p.4 参照

(注2) ●＝必修科目〔必ず単位を修得することが求められる科目〕

○＝選択必修科目〔いずれかを選択して必要な単位数を修得することが求められる科目〕

空白＝選択科目

(注3) 選択科目については一例です。シラバス、藝術学舎パンフレットで以下を確認し専門教育科目の履修にあわせて計画を立ててください。

(注4) 開講形態は対面と遠隔があります。スクーリング日程は京都会場としています。東京会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

1年目																			
科目群・区分		科目名	単 位 数	履 修 形 態 (注1)	必修 選択 (注2) 2021年度 以降入学	必修 選択 (注2) 2020年度 入学	必修 選択 (注2) 2019年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
								4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)		ことばと表現	1	TR				レポート		試験									
		論述基礎	2	TR									レポート		試験				
		伝統芸術基礎（伝統芸能）	1	S													2日間		
		学芸基礎講義1	1	GS								GS							
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目 (注3)	写真論1	2	TR							レポート		試験						
		写真論2	2	TR									レポート		試験				
		造形基礎演習1	2	TW			●					第1課題							
		造形基礎演習2	2	TW			●								第1課題				
		芸術史講義（近現代）2	2	WS													動画視聴	レポート	講評視聴
	コース専門 演習T科目	写真演習Ⅰ-1	2	TW	●	●	●		第1課題		第2課題								
		写真演習Ⅰ-2	2	TW	●	●	●				第1課題	第2課題							
		写真演習Ⅱ-1	2	TW	●	●	●						第1課題	第2課題					
		写真演習Ⅱ-2	2	TW	●	●	●							第1課題		第2課題			
	コース 専門演習 S科目 (注4)	写真Ⅰ-1	1	S	●	●	●			2日間									
		写真Ⅰ-2	1	S	●	●	●			2日間									
		写真Ⅰ-3	1	S	●	●	●		2日間										
		写真Ⅱ-1	1	S	●	●	●		2日間										
		写真Ⅱ-2	1	S	●	●	●						2日間						
		写真Ⅱ-3	1	S	●	●	●									2日間			
		写真Ⅲ-3	1	S	●	●	●									2日間			
		写真Ⅲ-4	1	S	●	●	●					2日間							
		写真Ⅲ-5	1	S	●	●	●			2日間									
		写真Ⅳ-1	1	S	●	●	●						2日間						
		写真Ⅳ-2	1	S	●	●	●							2日間					
		写真Ⅳ-3	1	S	●	●	●								2日間				
1年目の修得単位数		35	※翌年度、卒業制作に着手するためには、卒業制作着手要件を満たす必要があります。																

2年目																			
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態 (注1)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	春期			夏期			秋期			冬期			
				2021年度 以降入学	2020年度 入学	2019年度 以前入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目 (注3)	都市デザイン論	2	TR								レポート		試験				卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。		
専門教育科目	学部共通	デザイン論1	2	TR				レポート		試験									
	専門教育科目 (注3)	デザイン論2	2	TR							レポート		試験						
		芸術史講義（アジア）1	2	WS				動画視聴	レポート	講評視聴									
	コース専門 演習T科目	写真演習Ⅲ-1	2	TW	●	●	●	第1課題	第2課題										
		写真演習Ⅲ-2	2	TW	●	●	●		第1課題		第2課題								
		写真演習Ⅳ	4	TX	●	●	●		第1課題					第2課題					
	コース 専門演習 S科目 (注4)	写真Ⅴ-2	1	S	●	●	●	2日間											
		写真Ⅴ-3	1	S	●	●	●							2日間					
		写真Ⅴ-6	1	S	●	○	○	2日間											
		写真Ⅴ-7	1	S	●	○	○				2日間								
写真Ⅴ-12		1	S	●	○	○			2日間										
写真Ⅴ-14		1	S	●	○	○							2日間						
卒業制作		6	S	●	●	●	2日間			2日間		2日間	2日間	2日間	2日間				
2年目の修得単位数		28																	

2年間の合計	63 単位 (うち S30 単位)	総合教育科目 : 7単位		コース専門演習T科目 : 16単位	
		学部共通専門教育科目 : 16単位		コース専門演習S科目 : 24単位	

※卒業年度は、卒業関連科目以外の科目を冬期に履修することはできません。

10. 専門演習テキスト科目 (TW・TX)

テキスト科目について

大学から配付するテキストや参考文献、airUマイページで提供されるWeb教材をもとに、自宅で学習を進める科目のことをいいます。通信教育部ではテキスト科目が中心的な授業であり、対面授業であるスクーリングで学んだ内容などを活かしながらシラバスに記載されている課題に取り組みます。課題の成果物は窓口や郵送、airUマイページから課題を提出し、教員による添削指導を受けます。

履修順序

テキスト科目には着実にステップアップするために年次毎に前提条件を設けています。基本的に1年次配当科目→2年次配当科目→3年次配当科目→4年次配当科目（卒業制作）の順番に履修してください。年次毎に履修の前提条件を設けていますので、着手する際には、本書pp.10～11「履修条件図」および各学年の「履修の前提条件」「課題提出順序」「提出締切日」などを確認した上で取り組んでください。また、スクーリング科目とのつながりを確認しながらバランスよく取り組んでください。

提出締切日と返却日について

TW科目（1～3年次課題）：4月、5月、7月、8月、10月、11月、1月、2月の11日～20日【必着】※消印不可
返却は翌月18日をめどに行います。

TX科目：「写真演習Ⅳ」の提出期間は個別に設定されています。airUマイページからシラバスを確認してください。返却は課題提出締切日の約25日後をめどに行います。

※『学習ガイド2021』pp.33～48でも必ずご確認ください。

レポート形式の作品提出について

写真コース専門演習テキスト科目は作品課題です。レポート形式にまとめる課題の場合でも、シラバスの記載内容に従って作成し提出してください。

●作成にあたっての注意事項

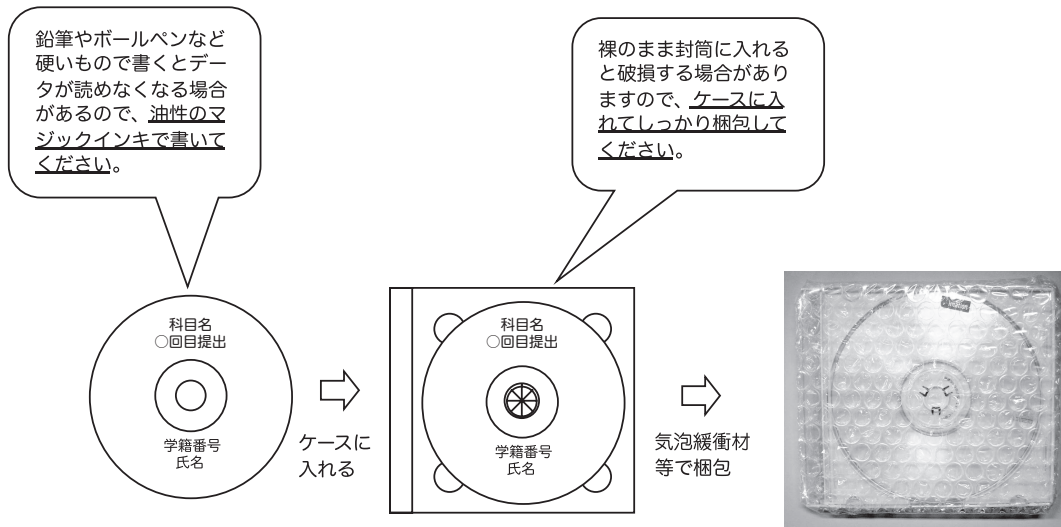
- ・手描きの場合、PC使用の場合ともに任意A4判用紙（縦使い・横書き）を使用し、指定された枚数または文字数で提出してください。（本文中にレイアウトされた写真や図版は枚数に含みますが、表紙や添付資料はレポート提出枚数には含みません。）
- ・各用紙には何枚目であるかがわかるようにページ数を記入してください（1/8、2/8、3/8・・・8/8）。
- ・図版・写真の使用が求められている課題では課題内容にしたがって作成してください。
- ・文字は読むのに適切な大きさ（10～11ポイント程度）、フォントとしてください。
- ・手描きの場合も罫線入りレポート用紙、プロジェクトペーパー（方眼紙）を使用するなどして、読みやすいレイアウトを心がけてください。
- ・PC使用の場合は用紙に直接印字してください。別紙に印字したものを切り貼りしたものは受け付けできません（図版や写真の切り貼りは可）。

提出時の注意事項

- ・添付資料がある場合は、折る・縮小するなどして提出作品と同じサイズにして提出してください。
- ・資料が複数ある場合は、ホチキス留め、クリップ留め、クリアファイルにまとめるなど、バラバラにならない状態で提出し、資料の裏面にはすべて「学籍番号・氏名」を明記してください。
- ・作品サイズに応じて提出方法が異なります。各科目で指定された提出方法で提出してください。
- ・1kgを超えるもの、図面用筒の寸法が長さ60cm以上、直径15cm以上のものは第4種郵便適用外となります。宅急便・ゆうパックを利用してください。この場合、大学からの返送は宅急便（着払い）で行いますので、必ず返送用着払い伝票（返送先明記）を同封してください。

● 提出時の注意点

- ・全ての提出物に学籍番号、氏名、科目名、提出回数（○回目提出）を記載してください。
- ・USBメモリー、CD-RやDVD-Rなど破損する危険性のある提出物は必ず気泡緩衝材などで梱包して提出してください。その際、CDの裏面（キラキラしていない方）には以下の要領で、必要事項を明記してください。



● その他

課題の提出に際して、クリアファイル（透明ポケット式ブック）やクリアホルダーに作品や企画書を入れて提出するよう指示されている場合があります。クリアブックとは、書類を挿入する透明のポケットがブック形式になっているものです。クリアホルダーとは、書類を挟み込む形式になっているものです。



クリアファイル（透明ポケット式ブック）



クリアホルダー

作品保管について

- ・制作した作品は大切に保管し自身のポートフォリオ作成や卒業制作の材料として役立ててください。
- ・参考作品としてairUマイページへ掲載させていただく場合があります。その場合は個別にご連絡いたします。
- ・一部のテキスト科目についてはairUマイページの添削作品例に参考作品事例を掲載していますので参考にしてください。

単年度履修について

全てのテキスト科目は単年度（1年間）で単位が認定されます。課題が2つある科目は、第1課題と第2課題を同じ年度内に提出し、2課題とも合格しなければ単位が認定されません。合格しなかった場合、次年度にあらためて2課題とも取り組むことになります。

11. 専門演習スクーリング科目 (S)

スクーリング科目とは、airUマイページを活用した事前学習と2日間の教員との対面授業または遠隔授業で構成される科目です。各科目の到達目標に応じて設定される課題に事前課題と授業を通して取り組み、それぞれに作品を完成させます。

履修の前提条件について

1・2年次配当スクーリング科目は履修の前提条件はありませんので、配当年次に達成していれば履修可能です。学習効果の面から1年次配当科目を合格後、2年次配当科目へ着手するという段階的な履修方法をおすすめします。

3・4年次配当のスクーリング科目は履修の前提条件が設けられています。スクーリングの申し込みまでにその履修の前提条件を満たしていなければ、申し込みをされても不許可となりますのでご注意ください。

スクーリング科目の履修の前提条件

配当年次		
1年次	なし	
2年次	なし	
3年次	スクーリング申込までに「写真演習Ⅰ-1」「写真演習Ⅰ-2」「写真演習Ⅱ-1」を合格済みのこと	
4年次 (卒業制作)	卒業制作1、2	前年度末までに卒業制作着手要件を充足していること
	卒業制作3-6	スクーリング申込までに「卒業制作(3-6)」履修の前提条件を満たすこと。(詳細は本書pp.6~7参照)

スクーリング開講時間

開講時間は1講時80分です。ただし、学外開講スクーリングなど、必要に応じて時間帯を変更する場合があります。

■開講時間

I 講時	9:30 ~ 10:50
II 講時	11:00 ~ 12:20
III 講時	13:20 ~ 14:40
IV 講時	14:50 ~ 16:10
V 講時	16:20 ~ 17:40

授業スケジュール・担当教員について

- ・授業スケジュール、研修先、担当教員などは予定であり変更になる場合があります。
- ・すべての科目で京都・東京（一部遠隔）の開講を予定していますが、申込者が極端に少なかった場合は開講を中止し、どちらかの会場のみの開講へ変更することがあります。予めご了承ください。

欠席・遅刻・早退の取り扱い

スクーリング科目の単位修得は、授業の全講時出席を原則としています。期間中の欠席・遅刻・早退は認められません。また、欠席・遅刻・早退が発生した場合は、単位認定の対象とはならず欠席扱いとなりますので十分に注意してください。『学習ガイド2021』p.57も参照のこと。

スクーリング申込みとキャンセル

airUマイページからスクーリングの申込み、キャンセルが可能です。詳しくは『学習ガイド2021』pp.50~56、本書p.4をご確認ください。

事前課題について

スクーリングは、自宅での事前学習を必須とします。事前課題に取り組んでいることを前提に進めていきますので、スクーリング受講までに各科目の事前課題に取り組み、スクーリング当日に持参してください。取り組んでいない場合や指定の持参物が準備できていない場合は、スクーリングに参加することができません。

遠隔授業について

遠隔授業は、Zoom（オンライン会議システム）を利用して開講します。airUマイページ＞教材ボックス＞補助教材に『Zoom利用方法』を配信しておりますので、受講前に必ずご確認ください。遠隔授業の場合でも、スクーリングの申込みや欠席・遅刻・早退は同じ扱いとなりますのでご注意ください。詳細については、各科目のシラバスを参照してください。

スクーリング持参物について

- ・ airUマイページの各スクーリング科目のシラバスに記載の持参物は自己負担で購入し、スクーリング会場に必ず持参してください。
- ・ 学内LAN利用アカウント：PCを持参するスクーリングでは「学内LAN利用アカウント」を持参してください。

制作に関する注意事項

- ・ スクーリングで制作した作品やレポートは大切に保管し、ポートフォリオの作成や卒業制作の材料として役立ててください。
- ・ なお、持ち込まれるノートパソコン、CD-R、DVD-R、USBフラッシュメモリ、SDカード等の記憶メディアについては、事前に必ずウイルスチェックを済ませておいてください。また、教室内の電源には限りがあるため延長用電源コードもあわせて持参してください。
- ・ 持参物のノートパソコンにソフトウェアの事前インストールが必要な科目がございます。本書p.24を確認し、準備をしてから受講してください。

授業風景・作品撮影とその取り扱いについて

スクーリング中に大学が撮影した授業風景や作品写真は、通信教育部ブログ記事での掲載、スクーリング授業内での参考事例として使用させていただくことがあります。差し支えのある場合は撮影時に直接担当教員まで申し出てください。

●その他受講時の注意点

- ・ スクーリングで使用するメモリーカードは、データをPCなどに保存した上で毎回初期化（フォーマット）してから受講してください。
- ・ デジタル撮影を行うスクーリングでは、ノートPCとカードリーダーの持参をおすすめします。
- ・ スクーリング時にはカメラのHDR（ハイダイナミックレンジ）機能はオフにして撮影するようにしてください。

12. カメラ・機材について

写真コースでは以下の機材が必要です。主にデジタル一眼カメラを使用しますが、35mmサイズのフィルム一眼レフカメラを使用する選択科目もあります。

機材名	備考	メーカーについて
①デジタル一眼カメラ	メーカー自由	・キヤノン ・ニコン ・ソニー ・パナソニック ・オリンパス ・ペンタックス ・ライカ・フジ ・他
②レンズ	各自のカメラメーカー専用のもの 標準ズームレンズ	
③三脚	各自のカメラが安定するもの	
④レリーズ	各自のカメラ専用のもの。リモートおよび スマホアプリ可。	
⑤フード	各自のレンズ専用のもの	
⑥パソコン	本書 p.24「パソコンとインターネット環境について」を参照。	Macintosh 推奨

■デジタル一眼カメラについて

デジタル一眼カメラは以下の機能をすべて満たすものがが必要です。

- ・マニュアル機能がついているもの(絞りとシャッタースピードが個別に設定できること)
- ・マニュアルフォーカスがついているもの(オートフォーカスだけでなく、自分でピントを設定できる機能がついているもの)
- ・イメージセンサー(CMOSやCCDなど)のサイズがマイクロフォーサーズ以上のもの
- ・レンズ交換ができるもの
- ・画素数が1,000万画素程度以上のもの
- ・RAWデータの撮影ができるもの
- ・シンクロ接点もしくはホットシューがついているもの(ストロボの接点がついていて、かつ外部ストロボが使えること)
- ・三脚をとりつけるねじ穴のついているもの
- ・レンズを取り外した状態でシャッターが切れる(撮影ができる)もの
- ・標準相当のミリ数を含むズームレンズ(広角、標準、望遠の複数のレンズでも可)
- ・写真V-7(ライティング・アドバンス)ではテザー撮影が可能なデジタル一眼カメラが必要です。受講前にご自身のカメラが対応可能かメーカーや販売店に確認してください。



現在市販されているデジタル一眼カメラであればメーカーは関係なく、必要な機能が付いているものがほとんどです。不安な方は、『シラバス』で各科目の必要な機能を確認し、メーカーや販売店に事前に問い合わせをしてください。

■三脚について

三脚は、写真撮影において重要な機材の一つです。重くて大きな道具ですが、目的や条件によっては必需品となります。操作自体は難しくありませんが、日頃から使い慣れておく必要があります。

スクーリング科目の持参物として三脚の記載があっても、人混みやその場所の決まりで使えないこともあります。また、屋外の撮影で天候が崩れ、三脚がないために上手に撮影できないこともあります。三脚が必要か、必要でないかはスクーリングを受講していくことで学んでいきますので悩まれた場合は持参するようにしてください。

- ・三脚のプラスチック部分が少ないものが望ましい（堅牢性が高いもの）
- ・高さは最低でもカメラを三脚につけて全てのばした状態で、立った状態の自身の目線の高さになるもの（できればエレベーターを使わない状態で）
- ・カメラを三脚につけてぐらつかない



■露出計について

以下のスクーリング科目では露出計を使用しますのでお持ちの方は持参してください。

- 「写真Ⅱ－2(撮影基礎2)」
- 「写真Ⅱ－3(ライティング基礎)」
- 「写真Ⅴ－7(ライティング・アドバンス)」

撮影の際、光の量を計り、シャッタースピードと絞りを設定するために使用します。

また、ストロボ撮影にも使用します。

新たに購入する必要はありません。



■補助教材について

以下の資料を airU マイページ＞教材 BOX ＞補助教材に掲載しています。在学中必要に応じて参照してください。

- ・「デジタル写真1～3」（補助教材）
- ・「資料編1」カメラ使用説明、カメラ用語解説
- ・「資料編2」デジタル写真の基礎知識

■パソコンとインターネット環境について

パソコンと自宅でのインターネット環境が必要となります。

ソフトウェア（Adobe Creative Cloud 推奨）と、ノートパソコン（Macintosh 推奨。必要な作業ができる Windows などでも可）の持参が必要になります。

パソコンおよび持参するノートパソコンは各自が使用するカメラのメーカーが指定する PC 動作環境以上の機能が必要です。

そのため新たにパソコンを購入される方はノートパソコンを推奨します。写真コース専門スクーリング科目では、iPad や surface などのタブレット端末は不可です（一部スクーリングを除く）。

主に以下のスクーリングで各ソフトウェアを使用します。

「写真Ⅳ-1（デジタルフォト）」	Adobe Photoshop Adobe Bridge
「写真Ⅳ-3（ポートフォリオ）」	Adobe Photoshop
「写真Ⅴ-6（デジタルプリント・アドバンス）」	Adobe Photoshop Adobe Bridge Adobe Lightroom
「写真Ⅴ-14（デジタル・プレゼンテーション）」	Adobe Premiere Pro

※elements は不可

スクーリング当日まで以下の確認を行ってください。

- ソフトウェアのインストールを完了しておく
- ソフトウェアをアップデートし、最新版にしておく
- ソフトウェアを起動し、動作を事前に確認しておく
- ウイルス対策ソフトをインストールしておく

※フリーウェア（無料ソフト）のウイルス対策ソフトは、ソフトにより安全レベルに差があるので推奨出来ません。

■その他

- ・コースからの重要なお知らせは、airU マイページ「お知らせ」欄で告知する場合があります。また airU キャンパスにも通信教育課程全体のお知らせ等が掲載されることがありますので、定期的に必ず確認するようにしてください。

例：特別講義のお知らせ

卒業制作 授業公開のお知らせ

次年度に向けて、カリキュラムの変更点など

